

地域で頑張る企業紹介 (VOL.5)

県商工労働部では、中小企業の魅力や地域における活動内容を教育現場に伝えていくため、本ニュースなどを活用して、地域に根付いた中小企業の取組などを随時、紹介してまいります。

第五弾となる今回は、地元の小学校等の職場見学を積極的に受け入れている老舗の神輿製造会社「(有)中台製作所」を紹介いたします。

取組内容

○中台製作所がつくるもの

江戸時代に創業し、100年以上神輿を作っています。

(毎年2~3基の神輿を製作、25~30基を修理)

1基の神輿を作るのに約8カ月かかります。



木地・彫刻・漆塗り・金箔押しなど、各工程専門の職人さんが作業をしています。どのような作業をすれば次の職人さんがやりやすいか考えながら作業をしています。

1人前になるまで5~10年かかるそうです！

行徳は神輿の町

行徳の神輿作りは明治後期~昭和にかけて非常に盛んに行われ、神輿総数の約8割が行徳で作られていたとも言われています。



○子どもたちの職場見学受入れ

市川市内の小中学校から兵庫県の中学校まで！多くの職場見学を受け入れてきました。



「おみこしを作るのに8ヶ月以上かかるなんてびっくりした。」

「とても重くて持てなかった。大人になったらかつぎたい。」

などの感想が聞かれました。

お祭りに参加するきっかけになった子もいるようです。



◎中台製作所 中 董 洋社長から先生方へ

木は同じ木でも、北側・南側等向きによって木目が異なりそれぞれ特徴があります。これは木心(通称)といい、神輿を造るときには、その木心を理解し特徴を活かせるような部分に使用する事を特に心がけています。

子どもたちも同じで、一人ひとり得意なこと、好きなことは違うはず。人生の先輩として、神輿造りを通して、子どもたちが自分らしく生き抜くためのヒントを与えられたら…と思っています。企業見学・出張講演など出来る限り対応したいと思いますので、ご連絡ください！

(有)中台製作所 (住所)千葉県市川市本塩 21-3 (電話)047-357-2061

(Eメール)info@mikoshiya.com (HP)<http://www.mikoshiya.com/>

この件についての
問い合わせ：千葉県
商工労働部経済
政策課 (電話)
043-223-2799

